

概要

- 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。
- 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 本日（4日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第42即応機動連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自第8高射特科大隊（北熊本・熊本）、陸自第8飛行隊（高遊原・熊本）、陸自第8施設大隊（川内・鹿児島）、陸自西部方面特科連隊（北熊本・熊本）、陸自第43普通科連隊（都城・宮崎）、陸自第12普通科連隊（国分・鹿児島）、陸自第8通信大隊（北熊本・熊本）、陸自第32普通科連隊（大宮・埼玉）、海自艦艇2隻（げんかい、くにさき）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自西部航空警戒管制団（春日・福岡）等

【給水支援活動】

- 八代市や宇城市をはじめとする市町の計31箇所において、給水車70両により、引き続き給水支援活動を実施。

【入浴支援】

- ＜熊本市（1箇所）＞
- 陸自第8後方支援連隊
 - ・火の君文化センターにてシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。
- ＜宇城市（2箇所）＞
- 海自多用途支援艦「げんかい」、海自呉入浴支援隊
 - ・三角港緑地公園にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「げんかい」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。
 - 陸自第8後方支援連隊
 - ・小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後11時まで実施。
- ＜八代市（1箇所）＞
- 海自輸送艦「くにさき」、海自佐世保入浴支援隊
 - ・八代市の八代港岸壁及び「くにさき」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「くにさき」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。キッズスペース設置済み。
- ＜氷川町（1箇所）＞
- 空自第5航空団、空自西部航空警戒管制団
 - ・氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。（男性：1600～1800、2000～2200、女性：1400～1600、1800～2000）
- ＜宇土市（1箇所）＞
- 陸自第8後方支援連隊
 - ・宇土市役所にて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後11時まで実施。

【PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援】

- PFI船舶「はくおうⅡ」、PFI船舶支援隊（陸自第32普通科連隊を基幹）
- ・PFI方式で契約している民間船舶「はくおうⅡ」が、被災地における生活支援態勢を一層強化するため、八代港に入港。明日（5日）以降、入浴支援等の提供を開始予定。

【連絡員の派遣状況】

- 熊本県庁等に、最大11箇所・延べ約31名派遣。

活動の様子（8月4日）



給水支援を行う隊員



【熊本市】利用者ノートを書く
お子さん ※8/3撮影



【八代市】利用者を乗せて
入浴場所へ向かう自衛隊バス



【宇土市】宇土市役所での
入浴支援準備



【八代市】「はくおうⅡ」が
八代港に入港



【八代市】「はくおうⅡ」に
乗船して、準備を行う入浴支援隊

本日
(4日)
の
自衛隊の
主な活動